



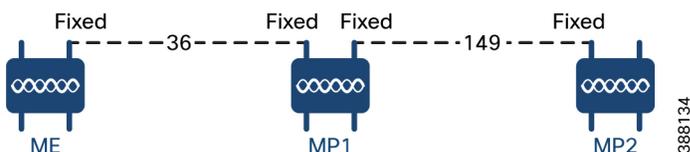
ポイントツーポイント リレー トポロジの設定と検証

- [ポイントツーポイント リレー トポロジの設定と検証 \(1 ページ\)](#)
- [CLI によるポイントツーポイント リレー トポロジの設定 \(1 ページ\)](#)
- [CLI によるポイントツーポイント リレー トポロジの検証 \(2 ページ\)](#)

ポイントツーポイント リレー トポロジの設定と検証

以下の図に示すように、ポイントツーポイント リレー トポロジを導入するための単一のデバイス (MP1) 上に 2 つの無線インターフェイスがあります。

図 1:ポイントツーポイントリレー トポロジ



ポイントツーポイント リレー トポロジを設定するには、以下のシナリオに従います。

1. チャンネル 36 にメッシュエンド (ME)、チャンネル 36 に MP1、デフォルトチャンネル 149 に MP2 を設定します。
2. ステップ 1 の設定から続行します。
3. メッシュポイント (MP2) の 2 番目のスロットインターフェイスを再度有効にして 30 秒待機すると、単一のデバイス上の 2 つの無線インターフェイスによるポイントツーポイント リレー トポロジが導入されます。

CLI によるポイントツーポイント リレー トポロジの設定

ポイントツーポイント リレー トポロジを設定するには、次の CLI コマンドを使用します。

1. 無線インターフェイス番号 <1 または 2> でワイヤレスデバイスを設定します。

```
Device# configure dot11Radio <interface>
```

2. ワイヤレスインターフェイスの管理状態を有効モードまたは無効モードに設定します。

```
Device# configure dot11Radio <interface> > {enable | disable}
```

3. 指定したインターフェイスの動作モードを設定します（固定、Fluidity、またはFluidmax）

```
Device# configure dot11Radio <interface> > [enable | disable] mode { fluidity | fixed  
| fluidmax }
```

4. 指定したインターフェイスの動作チャンネルと、1～256の動作チャンネルIDを設定します

```
Device# configure dot11Radio <interface> > [enable | disable] mode [fluidity | fixed  
| fluidmax] channel <channel id>
```

5. コンフィギュレーションモードを終了します。

```
Device (configure dot11Radio <interface> > {enable | disable} mode {fluidity | fixed  
| fluidmax} channel <channel id>) #end
```

例：

```
Device# Configure dot11Radio <2> {enable | disable} mode {fluidity} channel <36>
```

ポイントツーポイントリレー トポロジの設定例。

メッシュエンド（ME）の設定

```
Device# Configure dot11Radio 2 enable  
Device# Configure dot11Radio 2 mode fixed  
Device# Configure dot11Radio 2 channel 36
```

メッシュポイント（MPI）の設定

```
Device# Configure fluidity id infrastructure  
Device# Configure dot11Radio 1 enable  
Device# Configure dot11Radio 1 mode fixed  
Device# Configure dot11Radio 1 channel 36  
Device# Configure dot11Radio 2 enable  
Device# Configure dot11Radio 2 mode fixed  
Device# Configure dot11Radio 2 channel 149
```

MP2の設定

```
Device# Configure fluidity id infrastructure  
Device# Configure dot11Radio 1 enable  
Device# Configure dot11Radio 1 mode fixed  
Device# Configure dot11Radio 1 channel 149
```

CLIによるポイントツーポイントリレー トポロジの検証

ポイントツーポイントリレー トポロジの設定を検証するには、次のshowコマンドを使用します。

```
Device# show dot11Radio <interface> config
```

メッシュエンド（ME）の統計

```
Device# show dot11Radio 2 config
Interface : enabled
Mode : fixed infrastructure
Frequency : 5180 MHz
Channel : 36
.....
Passphrase : Cisco
AES encryption : enabled
AES key-control : enabled
```

メッシュポイント (MP1) の統計

```
Device# show dot11Radio 1 config
Interface : enabled
Mode : fixed infrastructure
Frequency : 5180 MHz
Channel : 36
.....
Passphrase : Cisco
AES encryption : enabled
AES key-control : enabled
Device# show dot11Radio 2 config
Interface : enabled
Mode : fixed infrastructure
Frequency : 5745 MHz
Channel : 149
.....
Passphrase : Cisco
AES encryption : enabled
AES key-control : enabled
```

MP2 の統計

```
Device# show dot11Radio 1 config
Interface : enabled
Mode : fixed infrastructure
Frequency : 5745 MHz
Channel : 149
.....
Passphrase : Cisco
AES encryption : enabled
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。